

2021（令和3）年度

大阪大学医学部医学科

学士編入学試験問題

【小 論 文】

問題冊子

（注 意）

- 1 問題冊子及び解答冊子は、試験開始の合図があるまで開いてはいけない。
- 2 受験番号は、解答冊子の表紙及び各解答用紙の受験番号欄に左詰めで、正確に記入すること。
- 3 問題冊子は、表紙を除き3枚ある。ただし、1枚目、3枚目は白紙である。
- 4 問題冊子又は解答冊子の落丁、印刷の不鮮明等がある場合は、解答前に申し出ること。
- 5 解答は、解答用紙の指定されたところに記入すること。枠からはみ出してはいけない。
問題冊子に解答を書いても採点されません。
- 6 問題冊子の白紙は、適宜下書きに使用してよい。
- 7 問題冊子は、持ち帰ること。

以下の【資料】を読んで，【設問】に答えなさい。

【資料】

褥瘡（じょくそう）とは，寝たきりなどによって，体重で圧迫されている場所の血流が悪くなることで，皮膚の一部が赤い色味をおびたり，ただれたり，傷ができたりする皮膚軟部組織の病変で，時には骨に及ぶこともあります。一般的に床ずれともいわれています。私たちはふつう，無意識のうちに眠っている間は寝返りをうったり，長時間椅子に座しているときはお尻を浮かせたりするなどして，同じ部位に長い時間の圧迫が加わらないようにしています。このような動作を体位変換といいます。しかし自分で体位変換できない方は，体重で長い時間圧迫された皮膚の細胞に十分な酸素や栄養が行き渡らなくなり，これにより褥瘡ができます。

自分で体位変換ができず長期間寝たきりで，栄養状態が悪い，皮膚が弱くなっている人が，圧迫だけでなく摩擦やずれなどの刺激が繰り返されている場合は褥瘡になりやすいといえます。褥瘡になりやすいため，注意しなければならない病気として，うっ血性心不全，骨盤骨折，脊髄損傷，糖尿病，脳血管疾患，慢性閉塞性肺疾患などがあります。

（日本褥瘡学会「褥瘡について」<http://www.jspu.org/jpn/patient/about.html#6> より一部改変）

【設問】

褥瘡を持つ患者の発生を予防するために，どのような社会の制度や医学的アプローチが必要でしょうか。あなたの考えを述べなさい。（句読点を含めて1000字以内）